



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、色々な発見がありました。私は、今まで、原爆が投下された長崎で、被害を受けた人の本などを読んだことがあります。そこには、原爆投下の直後や、そのいきようにどんな病気になったかという、投下その後の様子しかかかれていませんでした。なので今回の授業で、原爆のはかいかや、投下するのにあつた地形などを知ることができました。私は、ウランが、60kgあるなかの1kgしか燃焼してしないのに、広島をそんなにひどい状態にしているのおどろきました。もし60kgの全てが燃焼していたら、広島だけでなく、その周辺も焼け野原だったと思います。あと、私は今まで、天候に関係なく、落とす場所をもともと決めていたと思っていました。けれども天候によって落とす場所をかえるということも初めて知りました。スクリーンで、きのこ雲の画像を見た時に、上空からとっていてもものすごい雲が大きいことにもおどろきました。今度、私は、なんで長崎に原爆を落としたのかを知らべたいと思います。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今まで、「原爆」のことをあまり知りませんでした。でも、原爆先生の授業を受けて、「原爆」のことを知らなかったことは、被爆された24万人の方々に失礼なことだと気付きました。エノラ・ケイはテベット大佐のお母さんの名前だということを知り、私はもし自分の母が人を苦しめた原爆の名前だったら、と考えると、とても悲しくなりました。それだけ戦争は良いイメージだったのだろう、なんせせんこくなことだろう、と思いました。原爆に使われた、燃焼した1kgのウランが、多くの人の命を一瞬にしてうばったと知り、化学物質のおそろしさを知りました。京都が、原子爆弾投下都市からはずされたのは、重要な文化財があり、アメリカが日本を領有しようとするためだということを知りました。日本にはほころ文化財が今日この瞬間にも残。ていてありがたいと思う反面日本を領有しようとしてアメリカが考えていたと思うと、アメリカに対して、腹立たしく思いました。原爆先生の重い口調から、実体験者のお父様の気持ちか伝わり、原爆について深く考えさせられた90分間でした。原爆先生の後半の話で、今世界には広島 落とされた原爆の100倍近くの力のものが1万64枚あるということを知り、生きた心地がしませんでした。私は、原爆先生の授業を受け、あてはならない事実を知ったからには、未来のために行動を起こさなければと思いました。私は夫と私の大好きな娘と一緒に健康な事に生きていられることに感謝し、

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)  
 これからも原爆先生のお話を心に留めて生きていこうと思、います。原爆先生、先生の原爆に対する熱い思いに感謝しています。おもしろいお話を有難うございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

6/21

この特別授業では、戦争のおそろしさが学べました。

この特別授業では、先生が爆弾が落ちてくる時を言葉で表現する時、しばらく間があいてから、大声で爆弾が落ちる音を表現していたりして、一人の人が話しているのに、本当に戦争を体験しているみたいで怖くなりました。

この授業で私が一番恐怖感を感じたのは、原爆の後の焼かれた人間が表現されているところです。肌が焼けおちて、肉体がむき出しになって、助けてと呼んでいる人は、今の私たちに想像出来ないほどに怖かったのでしょう。

学校の授業や塾の授業で、「○○年に、戦争がおこって」と普通に言っているのが、なんとかがおかしな感じがして、この授業で私は戦争のおそろしさと悲惨さを知りました。

原爆で亡くなられた方々の事をおもうと、日常生活で冤罪を使っている人に、戦争のおそろしさと悲惨さを教えてあげたい。原爆先生、素晴らしい授業をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

6/21

私は今回「原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業」を受講して、戦争や原爆のおそろしさを改めて知りました。社会の授業などで、知識では知っていましたがお話を聞いて、実体験した方のお話の内容や表現にいたるまで、本や教科書とはちがう「命の重み」を感じました。私も原爆に興味をもち、原爆ドームや資料館に行ってみたく思いました。これからも原爆のおそろしさを伝えていくので、これ以上戦争での被害者が増えないように自分なりにもういちど考えてみようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕が特別授業で感じた気持ちは様々  
 です。第一に、原子爆弾という物の威力  
 を感じました。そして、広島や長崎に  
 いた人々は、苦すら感じられぬまま、  
 又は、苦を言葉に表せない程感じた  
 まま、14万人が事切れてしまう程の事が  
 一瞬で起きるとは想像を絶  
 します。途中で見た、三分程のビデオが  
 最も驚く事でした。理由は、原子爆  
 弾の破壊力が実際の映像で、  
 視覚で感じたからです。そして、途中で  
 自分でメモをしましたが、書く程に原爆の痛さが  
 感じられました。池田(父の方)さんの体験  
 と同時に学べたので分かりやすく感  
 じられました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

6/21

私は、広島県や長崎県に原爆が落とされたことは知っていたけれど、くわしいことはよく知らないのので今回話しを聞けると聞いてとても興味を持ちました。その中でも、今日話しを聞いて一番興味をしめしたことは、広島県に投下された原爆「リトルボーイ」です。直径3.12m、重さ約4tが広島県に落とされ、いっしょんで焼け野原になってしまったということ想像もつかなかったけれど、スクリーンで映像を見てそのおそろしさか実際にわかりました。先日オバマ前アメリカ大統領が原爆ドームに訪れました。その時は、どうして大統領がここに来るのかはあまり良くわからなかったけれど、今日の話しを聞いて理解が深まりました。

今は平和だと思ってしまう日本だけけれども、それを当たり前のことだと思わずに毎日を大切に生きていきたいと思ひます。

原爆先生、素晴らしい授業をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

(ぼくは、原爆先生の特別授業90分を言いた時  
 当本に原爆とはひどい物であると知りました。さか  
 に原爆(にあたたちは原爆)太陽からの熱  
 線と毎秒440mの衝撃波と放射線かみさ  
 い者たちにおそいかかりみさい者たちにはフラッシュブ  
 ーンというしょうじょうにかかり、ひふが液体みたいになって  
 筋肉がはかれおちるほどの原爆の力です。そして1kg  
 というのを数台まる前からきになっていたのですが、これは  
 なんの物みだろうと思いました。ゴルフボールぐらい  
 のウラニウムという原爆の本ということかわが  
 りみじょう(にびっくりしました。そして原爆トーンと  
 う物が広島県産業奨励館だということにもびじ  
 ょう(にびっくりしました。今回はきていたおいてありがた  
 ございしました。いい体験になりました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは今までも原爆がおちた大変なことは知っていましたが、今日原爆先生の授業を受けて、おどろいたことや、初めて知ったことなどがたくさんあったので、自分は原爆について何枚口ごさんだなと思いました。まず「最初におどろいたのは、ひら、が原爆によつてやぶてしまい、少しでもひらはたりするとすぐにペロリとはがれてしまうというところでした。ぼくは、先生の授業を受けている時に自分のひらがおどろきでなくなってしまうところを想像して、とてもこわくなりました。そしてそれからたぶん、たつた時に、原爆ドームに行つて、どろどろに溶けた人の木標本を見て、きれいすぎるくらいだったのでとても戦争がつかれたのだなとあらためて実感しました。次ににおどろいたのは、原爆のあつさです。表面の温度ただけでも、太陽よりあついなんてとてもおどろきました。それに、原爆につけられているウランが、たけもえただけでこんなにも大きな爆発をおこしてしまうので、やはりウランをつかっている原子力発電は危険だなと思いました。最後の義三さんのビデオを見ている途中に、義三さんが泣いていたので、そろそろつかれたのだらうなと、ぼくまで泣きそうになりました。また戦争をはじめてしまわないように、このつらさを若い世代の人たちに、どんどんと受けついでいかなければならぬなと前向きな気持ちになりました。原爆先生今回はありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、4年生の時に広島に行ったことがあって、そのときに、平和記念資料館に行ったり、原爆ドームを見に行きました。

平和記念資料館では、授業のスクリーンで見た、親子で手を斜めに出して歩いてる模型がありました。ほか、投下された時刻の8時15分で止まっている時計や、黒こげになったお弁当が展示されているのを見ました。

今日、私は特別授業を受講して、あらためて、原爆のこと、平和のことについて学ぶことができ、とても良い機会になったと思います。

私が思う未来の日本は、戦争や原子爆弾の投下がない、平和な国になってほしいと、願っています。

これから、みなさんに、原爆の怖さを知って、平和のことを考えてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

67

三日月原爆の被害者から戦争、原爆、強力の  
 危険では、ごじごじおまじいことは知っていたが、  
 話を聞くときか一瞬で蒸気（？）がわきで皮  
 がはかみまわるとか一瞬で消えるという  
 ことを知り、70年前、はじめてのどいことでは  
 のかと思、こんな過をもう二度と起こさ  
 ないように後世にまごさせ、核兵器戦争  
 をおこなせなうようにしてほしいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の特別授業はとてもありがたく思っています。この特別授業で初めて知ったことがたくさんありました。例えば日本から約3000kmもはなれているアリアナ諸島のテニアン島から、B29爆撃機エノラ・ゲイにつまれた原子爆弾が投下されたことや、原子爆弾投下都市を選ぶ条件があったこと、おじいちゃんの家がある横浜も投下都市の候補になっていたこと、そして一番おどろいたのは投下された時に太陽よりも熱くなっていたことです。実はぼくは一度、広島記念資料館に行ったことがあります。しかし、その時混雑していてよく見ることができなかつたのでとても嬉しく思っています。その時、リトルホーイの模型や焼きたたれた人の人形を見ました。人形からは、「助けて……助けて……」と言っているように見え、本当に原子爆弾はおそろしいものだと感じました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私が特別授業で思ったことは、まず一つ目がアメリカ軍の方々に  
対してです。なぜなら、原爆を投下しようか考えていた京都をやめた理由  
が「重要な文化財がたくさんあるから」という理由でした。なぜ、敵の日本  
のことをアメリカは考えてくれたのかがとても不思議でした。

二つ目は、ビルの前でまっていた人が一瞬で消えてそこに黒いかげの  
しみかできたということにおどろきました。まさか原爆がそんないかなどは  
思いませんでした。

三つ目は、リトルボーイにつままれていた60kgのウランが1kg燃(しょう)は  
ただけで、広島市をつつみこんでしまうということにすごくはう激  
でした。

今回の原爆先生の授業を受けて、もっと広島や長崎のことを  
考えて、次の世代やその次の世代につなげていきたいと思いま  
した。あと、戦争のこと知るきっかけになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

人形が「みんなに恐ろしかったのに「至れりて」と  
言ったのが「しうけ」で「そうとうからかたんが」で  
思いました。人間が「一秒で」すみにちってしまふほど  
原爆の力が「強いので」日本に落とされた  
たいてい恐ろしいです。さらに太陽の表面温度が「六千度  
なのに原爆の暑さが七千度なので太陽より  
暑いのが「すご」かったで」。そのときあった原爆  
が「おそろしかったで」。いろいろ熱で「原爆を  
作ったけれど「原爆先生にならうてよかった  
です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回の授業で、「原子爆弾」がどんなに恐  
しいものか改めて感じました。私は今まで  
「きだ子の折り鶴」などの本を読んで、戦争はどん  
なものか知、たつもりになっていました。しかし、  
今回見せていただいた写真やビデオ、お話  
でまた、戦争や原爆のことを半分も知らな  
か、たことがわかりました。被爆した池田義  
三さんの日記では、火傷を負った人々の様子  
や、傷にたかるウジ虫の話を知り、ただでそ、  
としました。原爆は怖いものです。しかし、  
私たちはそのことから目をそむけずに、同  
じ過ちを二度とくり返さないようにする  
べきだと思います。原爆を落としたアメリ  
カをもちろんうらむ気はありません。世界  
で、二度と原爆が落ちることがない平和な  
世が訪れる日が来ることを私は願、てい  
ます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の授業をとおして、原爆はおそろしく  
 未来の人たちにもこのおそろしさをつたえなく  
 にはならないと改めて思いました。今、原爆の  
 ことを経馬強した人がたゞ人少なくなっていて、  
 いつかはいなくなります。そうなるとう原爆はも  
 のたゞおそろしいかを知らないで、原爆をおと  
 す人が今後増えてくると思いますが、未来の人  
 たちがどうも苦しまないように原爆にあつた人  
 の経馬強を聞いて、それをいる人な人たちに伝え  
 ていかなければならないと思いました。授業の  
 最後に見たビデオ映像は原爆先生の父が  
 途中で泣いているのがよくわかつ心に残しま  
 した。自分は経馬強していないのにこれを聞い  
 ていたら、たゞたゞ泣けてきました。これをきいて、  
 僕はこの授業であつたことを母さんや父さんや  
 塾の友だちや今後生まれるかも知れない自分の  
 子どもにもつたえていきたいです。また機会が  
 あつたら、また原爆先生の言葉をききたいです。あつが  
 ところさししました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は塾や本で昔はよく戦争があったということは知っていた。しかし『太平洋戦争』では亡くなった人が多かった。それは8月6日に広島県・8月9日に長崎県に原子爆弾が落とされたからだ。それまでの事<sup>事は</sup>は知っていた。しかし、僕は原子爆弾の原理(しくみ)を友達に聞いてみたがみんな「知らない～」とやりがえすだけだった。そして6月21日に初めて原理を知りました。それは「ウラン」をたった(ゴルフボールサイズ)の約 $\frac{1}{60}$ を使っただけで広島県をボロボロにしてしまった光景を池田義二さんは見てどういう気持ちも今でも知りたいです。原爆(核)はとても危険なものだとあらためて知りました。戦争に絶対に勝てないといけないと理解できました。

今、北朝鮮がミサイルの開発・新型の核を作っているというニュースをよく見ます。また1945年8月15日までのような事が起ころうとしています。なので日々危機感をもって生活します。そして僕達が大人になった時に池田先生のように小学生などに戦争の恐怖について語りたいです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

あらためて原爆戦争のおそろしさが  
わかりました。私が広島原爆ドーム、平和記念  
資料館に行った時に見た、流れが速く水  
が沢山あった川が「死体たっけり、水が少  
ししかなくなってしまっていた」というおそろしい  
時期があったと知り、ほうぜんとしてしまいました。  
それに、人の皮ふがはがれて、液体が出てき  
るという光景はどうしても想像できません。  
平和記念資料館にある物はどれも生々しくおそ  
ろしいのに、あれが優しいと言うのなら実際の状況  
は、どれほど、こわくつらいのか、わかりません。  
当時は、技術が無かったから30kgのウランの中  
で1kgしか爆発しなくて、不幸中の幸いだったけ  
れども、あの破かい力で1kg(ゴルフボールくらい)  
だけだとは思えなからた。もしも今、戦争がおきて  
原爆を投下しようとしている国があったら、技術が高  
なっているのはたしかだからなにがなんでも、とめない  
いけないのでそのためには、この話を他の人にも伝  
えていこうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

なぜ造船台所のある港ではなく山(田)まねた土地に原爆が落とされたのか?  
池田先生からの問いに答えがなかなか出せませんでした。山の木に火を燃やして被害を大きくするのはかなとか山に囲まれて人々を逃げさせようとしてたたく人の人々を殺すためかなとかいろいろ考えました。そしてどつぱら人をたたく人殺すことかできるのかというところから考えました。人を殺すという行為は効率よく人を殺せるかと意外に普通に考えらるものなんだなと変な気持ちになりました。戦争とはそういうものなんだなと思いました。戦争時代みたいには相手を見ながら戦うのではなく飛行機で上空から落とすのはたたく人の人を殺して殺しているとは感じないと思います。池田さんの質問の答えは書かないけど戦争という状態は人を殺すというところからいって悪いかは効率よくたたくという信じられないくらい悪い状態なのではないかと書きました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕も戦争の被害を受けた、戦争は絶対にやらないでほしい  
って思いました。戦争で多くの人の命が奪われ  
人が悲しむ、悲惨な事が起らないから、特原爆などは本  
当に多くの人の命を瞬時に消してしまえば、その後放射  
能で人の体を悪くし、またしても人の命を奪うので、この  
で戦争もこの世からなくし、1945年の様な事に二度と  
なるとほくなく思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆 について、私はそれほど深く考えてはいませんでした。  
なぜなら今の私が知っている日本は とても平和で戦争  
にふれる期会はテレビの中や教科書などしかなかった  
からです。

今日、原爆 先生の話聞き、今の平和な日本は昔の辛  
い時代を乗り越えた日本なのだと気づかされました。  
特に私が胸が痛んだのは被爆された方々の姿です。

資料で見ただけで「おれさん」と思ったのに先物お父さん  
は「キレイすぎる」とあざむいたそうです。

またビデオの中で自分の体験を語りながら涙をこらえる  
姿を見た時 何十年も前の話なのにまるで今起きた事  
のようにとても辛い体験をしたのだ、と思いました。

私はこれからまことに世になつた方々のためにも平和な日本が  
続くように世界から戦争がなくなるように、小さな力が  
もしれないけれど努力していきたいと心から思ひ  
ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回、原爆先生の話を書きいて、  
どれだけ昔の人が大変だったのかを知ることが  
できました。今までは原子爆弾について  
あまり興味はありませんでしたが、先生の  
話をきいているうちに、興味がわくように  
なりました。死亡率40%というのは、5人に  
2人が死んでしまうということなので、とてもきい  
い世の中だったのではないかと、私は  
考えています。また、先生の話を書きいて、改めて  
「命の大切さ」を知ることができました。  
先生のお父さんが原爆の話をしているうちに  
ないてしまったということは、昔は今とちがい  
とても不安という気持ちでいっぱい、  
みんな気がきでなかったのではないかと、  
今、先生が来てくれているのなら、  
私たちは当時の世の中の様子を  
知ることができていたと思います。みんなのために  
つくってくれた義三さんに感謝の気持ちを  
いっぱいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回は原爆についてくわしく教えて下さりありがと  
うございました。塾ではただ「広島と長崎に原爆が投下された  
という基本的なことしか学びませんでした  
が、今回の特別授業を受講して原爆の仕  
組みや、なぜ「広島と長崎に原爆が投下された  
のかや、原爆によってどのような被害およぶの  
かなど、塾や学校の通常授業では学べな  
いことが学べたので、改めて原爆について  
考えさせられる授業となりました。原爆の  
仕組みについても途中でクイズを出して下さ  
ったり、例を挙げたりして具体的な理由も付け加  
えて説明して下さいたので、とてもわかりやす  
い授業でした。広島にある平和記念公園に当時の  
被爆した人のリアルな体験がありました。それを池田  
義三さんは「きれいすぎる」と言っていたので、本物はどの  
ような状態だったのか予想もつきませんでした。  
今回の特別授業を受講して一度は原爆ドームや  
平和記念公園に行ってみて、原爆につい  
て考えたり調べてみようと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の講話を聞いて、原爆の怖ろしさは改めて知り、その怖ろしさを、  
 原子爆弾の威力を、広島に投下されたこと、また、威力が故  
 りとして、被害を受けたこと、その凄惨な状況を知り、投下  
 されたところから約4km離れたところまで逃げたこと、4kmほど離れた  
 ところに落ちたこと、その悲惨な状況を知り、また、その怖ろしさを、  
 知った。その原子爆弾の落下した時の名前には、原爆知事巨匠とある。それ  
 何よりおぼろしいのは、原子爆弾一つだけの、名前は、原爆知事巨匠と  
 おぼろしいのは、7月16日、長崎に原子爆弾が投下されたこと、この  
 時、広島、小倉、長崎、すべてが、原爆の被害を受けたこと、そして、この  
 7日、日本人の命が、何千何万と死んだこと、また、原爆知事巨匠とあること  
 と、この講話、おぼろしい、広島に落ちた原子爆弾の威力は、  
 1kgの TNT 爆薬に相当する、これは、おぼろしい、また、おぼろしい、  
 原爆が爆発していた、おぼろしい、おぼろしい、  
 この講話を通して、原爆知事巨匠とあること、おぼろしい、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて思、たの  
 は、兵隊さんたちが皮がはがれていたす  
 る人をちばってトラックに乗せるとき、手  
 をちばって、ちかかかされてリリかな感  
 じがしたという=とでした。ぼくは、とても  
 それを聞いておどろきました。後ぼくは、  
 原爆を落とす候補になつた京若郎に  
 おとせば、古い石見犬とさきあつけられ  
 て、とて日本は大まなようけさうけることか  
 できたの=と思ひます。だけどよく  
 かんがると、アメリカが占領した時、京若郎  
 を上手使といふ=とをき、なるほどと思ひま  
 した。ぼくは、今日の話聞いて、戦争はと  
 ても残こまかた=と改めて気づきま  
 した。ありがとうございます。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

私は六月二十一日に原爆先生の授業を受けました。

原爆先生はお父さんが体験した話をまるで自分が体験したかのように分かりやすく教えてくださいました。

その中でもき問に思ったことがありました。それは重さが約4tもあるのに「リトルボーイ」という名前だったということです。だから「リトルボーイ」のことに ついて家で調べてみたいと思いました。それから、トラックの荷台に上がろうとする被爆者たちが手を伸ばしてきて手をとるとやけどをしてドロドロになった皮ふがはがれおちてしまい、もっと苦しくなっている人は想像もつきません。

これからは原爆のことを知らない人たちが多くなるので自分も先生の授業をもとにして伝えていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくはこの特別授業を通して2つの大切な事を  
知ることができました。

1つ目は、原爆の恐さです。原爆先生の父が実際に  
見た人間ではない姿の人間は、想像するだけでも恐  
いです。ぼくは原爆ドームに行つた事があります。  
その時はほとんど骨組みだけでした。しかし昔は  
しっかりとした建物だと聞くと、とても驚きました。  
このような建物が一発でくずれるというのは、たいはん  
な感さなのだろうと思いました。

2つ目は、平和の大切さです。日本は日本の勝手な利  
益のためにアメリカに太平洋戦争をしかけました。この  
戦争のせいで多くの命が失われました。特に、終戦  
近くの原爆投下ではとても多くの命が失われました。  
こういう事が起こつたのは、日本の勝手な行動のせい  
です。平和であればこんな事が起こる事はあり  
ません。ぼくが大人になる時も、平和のままでいられる事を  
願っています。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この授業を受けてぼくは原爆のおそろしさを知りました。一度とこんなひどい事象が起これないようぼくは未来のこども達に教たいと思えます。どこに死者のお父さんが月が焼けて垂れ下がっている人形を見たとき「怪しいやぎる」と言っていたことがよく心に残りました。実物は実際に戦争を経験した人しか分からないということを知りました。もう一つ印象に残っているのは、コンクリートの上に座っていた人が黒いシミだけ残って消えたこと。ぼくはあの映像を見た時、え、と思いました。そんなことが起こるんだと思いました。原爆は最悪な物だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生お父さんお言吾った体験談で  
 聞いたこと身こても明るいせんこうお走り  
 暴風おとんできて10mも飛ばされしまったこと  
 かすてに原爆の強さお恐しお表しているお思た  
 さらに原子爆弾の中に入らうらうら1/10お爆  
 発しただけで広島お灰にたり川の水お一瞬お  
 干上かて人がおなくなてしまったおいうことは全ての  
 うらお爆発したらもおたはんの人おなくなて  
 しまおらうお寒気おした。1/10だけでその威力お七  
 てんおおく表面温度お熱すかて人がおさらさらお樹  
 木お消えおしまおした。またお助かた人おもやけたた  
 らお後おおといりおはおれ落ちておるおいうことに  
 おおとした。死体を回収し焼却するおいう作業お償には  
 おおらく恐くておさおいおらうお思た。これお言吾てお  
 言おしおお思おいおしたおかげお泣おこおらうお見ると、死生  
 せおしたのおおくおしくてまたお恐おたり悲おしかったらうら  
 存お考えた。この授業お僕お戦争の悲慘お恐おお学んだ  
 僕はこの授業お学んだことお今後におおかおしていおらうお  
 お思た。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、まず原爆の第一象は「わい」と言うことです。

原爆の話の中で人も跡形もなくなると聞いておどろきました。原爆は「わい」と思っていたけどここまで「わい」は、思いませんでした。また、軍の命令として、広島に集った人たちが水だけかわいそうで、水だけかわかたがわかりました。

この話を聞いて、二度と原爆はつづけていけないしもう二度爆発をさせてはいけないと思いました。

もう、日本のように原爆が落とされる国がなく、平和な世界になってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

先生から原爆についての話しを聞き、  
ありがとうございます。ぼくは原爆を  
体験していませんが、<sup>1</sup>/<sub>2</sub>に先生から  
の授業を聞き始めて原爆のおそ  
ろしさを知りました。やはり戦争で  
広島県と長崎県は原爆で多くの人か  
亡くなくなった人がいて、また大けがの  
人もいますが、先生の話しを聞き、  
ぼくはとても心が痛いからです。  
ぼくが生まれる前にとってもつらかった  
ことがあったので、ぼくは戦争で亡  
くならなかった祖先に感謝したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今まで広島・長崎について本や資料を見て来ました。池田先生の特別授業で池田義三さんのビデオを見て義三さんが途中胸をつまらせながら話されている様子を見て、大変だったなという一言では言えないとしても悲しい気持ちでいっぱいでした。

そして、僕が知っている世界遺産の原爆ドームがこの様な形なんて思いもせませんでした。世界に負の遺産を作るような世の中にはもうな、てほしくなっています。

広島市の広島平和記念資料館で原爆にあつた人のろう人形を見て、皮膚がただれ、いたり洋服が皮膚にくっついてた様子が痛々しかったのに義三さんは「きれいだな」と一言つぶやいた。その一言で現実はそんなものではないと思いました。大切なお話をいただいたりありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくはこの授業を受けて原爆のおそ  
ろしさをあらためて実感しました。

とくに、原爆が爆発したときの温度が、  
太陽より、 $10000^{\circ}\text{C}$ も高いことを初めて  
知りました。そしてなぜ、人間が消えたように  
見えるのかという原理まで、おしえて  
くださり、ほんとうにありがとうございます。

そして、原爆がどこで爆発したか  
きのこ雲はどのようにしてできたのかと  
いうことをおしえてくださりありがとう  
ございました。

さいごに、この戦争は決して、わすれには  
いけないので、今度はぼくがこの事実を、  
受けついで、いきたいと思います。

今回はほんとうにありがとうございます。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは今まで爆弾は小さいものだと思  
ていました。でも、こんなに大きいものなん  
だとびっくりしました。また、「原爆を広島・長  
崎に落とされた」ということくらいしか知りません  
でした。しかし、先生の話をきいているをきいて  
いて、想像をしているだけで怖くなりました。  
実際の写真と見ているとゾクゾクとしました。  
広島県産業奨励館が原爆ドームとなり  
原子爆弾の力がものすごいものだと  
いうことをかたっているように感じられました。  
「ENOLA GAY」に乗っている人の顔が少  
しほほ笑んでいるようにみえて、少しかなし  
くなりました。

資料を見たり、話を聞いたりして、  
やはり「原爆」というものは二度と  
はなさないものだなどとあらためて感じました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の原爆先生の授業を受けて、ぼくは、原爆の怖さと戦争のむごさを改めて知りました。原爆が爆発したときの温度が7000℃で太陽よりも熱くなるというのを想像すると恐ろしくてたまりません。もし、その原爆がぼくの家、真上に落ちてきたらと考えると身がふるいってしまうほどです。この原爆の威力は想像をしていたものよりもはるかに強く、爆心地の近くには人は炭になってしまうというのはこの授業を受けるまで考えもできず、おかしなものでした。これからの世代に原爆の怖さと戦争の悲惨さを伝えていかなければならないと思いました。たった1kgのウランニウムで広島を破壊してしまうとなると、もし60kgあれば大きな町でも簡単に吹き飛ばしてしまうでしょう。今はその原爆の1000倍以上の威力をもつ原爆をたくさんの方が保持しているというのはとてもこわい、悲しいことです。佐藤栄作の非核三原則は素晴らしいと思います。今回は授業をしていただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して印象に残った事があります。

それは、原爆先生のお父さんが原爆に巻きこまれて、陸軍にいたその人は、軍から命令を受けて、元安川周辺の死者を燃やすという作業をしていたときのことです。

その死者は、水が蒸発し、すべて空になた、川の中から見つけた、運んだ。その時に、死者から出る死液のにおいによって、何回もおうたさうですが、あきらめずに、およそ3日にかけて、死者を運ぶ終わり、ガソリンをかけたもやしたさうです。ぼくがもしも、その人だったら、その死液などの苦味にたんぱせず、と中でにげたして、いたかまかせん。さうゆう理由で、と中でにげ出したくなくても、一生の命、死者を、川の外へ出し、ガソリンをかけて、燃やすまでした原爆先生を尊敬します。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、今回原爆先生の授業を受けて  
原爆のこわさが少し分かりました。  
ですが、実体験した人とは、  
比べ物にならないという事を  
原爆先生から教わりました。  
ぼくが思ったことは、こわいとい  
うことだけでなく、助け合いとい  
うことも思いました。それは、原爆先  
生のお父さんが人の女性を助けて  
おぶるのを交対したシーンでは、  
すごく仲間の絆が強くと感じました。  
原爆先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先生の話しを聞いて今私達が「どんなに幸せなの  
 か」が「角算」しました。それによって「く」を作った原子爆  
 弾が「中」に入ると「 $\frac{1}{60}$ 」のウランが「爆発」  
 した。た「と」考えると本当の威力が「さ」した事「さ」したか  
 「た」のかもし「れ」ない。自分が「死」んでいると「事」も「わ」から「な」い。死「ぬ  
 い」か「り」死「ぬ」か「も」し「れ」ない。と「考」ると「か」な「り」小「布」い「思」  
 っ「て」し「ま」い「ま」す。これに「よ」り「石」皮「か」が「高」い「言」った「三」ヶ  
 ル「か」世界に「い」ら「ば」あ「る」の「い」で「三」ヶ「ル」で「単」独「争」が「始」ま  
 り「ま」す。四「か」ら「一」つ「の」国「か」な「く」な「る」か「も」し「れ」な「い」です。  
 授「業」大「変」勉「強」に「な」りました。ま「り」が「と」ろ「ろ」さ「ま」した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

/

私は戦争をしてはいけないと、はじめからわかっ  
 てはいましたが、今回原爆先生の授業をうけ、改  
 めて戦争、原爆の悲しさを感<sup>じ</sup>ずることか<sup>が</sup>でき  
 ました。実体験をした方の臨場感あふれる日  
 記を読んでいただき、映像でもーしゃんで人が  
 焼けてしまうものなどがあり、残酷だと思いまし  
 た。それに太陽よりも熱い原爆が上空600mに  
 まで近づいてくるなんて、私では想像もでき  
 ませんが、ほんとうにかわいそうです。そして義三  
 さんが広島を訪れ、見るも無<sup>ご</sup>さんな焼けたただれ  
 た人形を見て、「きれいすぎる」と言ったのが、印象  
 に残りました。きれいごとにとまとめすぎている  
 と、言いたかったのだと思<sup>い</sup>ます。あんなにも残酷  
 な人形なのに、「きれい」と言えてしまうほど、実  
 際の被爆者、被爆経験は文字や形で言い  
 表せない悲しさだ、たのた」と分かりました。最後  
 に義三さんも泣きながら伝えてい<sup>ま</sup>したが、たくさんの人々がせくな  
 る戦争は絶対にしてはいけないと思<sup>い</sup>ます。そのために先生  
 のように戦争の経験を言<sup>い</sup>つたえていく必要<sup>が</sup>あると思<sup>い</sup>  
 ました。本当に、貴重なお話ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原子爆弾はもっとあまい物だと思ったいたが、  
本当はすごく力があるものだとしてすごくおど  
ろいた。また、原爆先生のお父さんはひさんな姿  
の人を見てどんな気持ちでやっていたのかを考えると  
死体なども見たくないし、全身にやけどをおおっ  
ている人を見ると私だったらたえられないし、ゾクッ  
とした。また被害を受けた人たちの気持ちを考えると  
本当にかわいそうでした。かたがたがなかった。

なのでこれからは、せめていに原子爆弾を使  
った戦争をしなくてほしいと思う。私は、原子爆弾  
を使うのは、すぎるしものすごくひどいことだと思  
い、そしてなにも悪くない人に被害をあてること  
はおかしいと思った。私には被害にあつた人のけさは  
は体験してないので分らないけど、7000℃の  
原子爆弾が体をつつみ、ちやせれることを想像する  
だけで夜ねれなくなるし、なみだが止まらなくなるの  
で、これからは世界から戦争をなくしてほしい  
と思った。また戦争をわづらうことを知りました。10



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回 池田先生の原子爆弾のお言話を聞き、  
とてもこわくなりました。理由は、爆心地の近くに  
いた約2万人の方が、蒸発するように、一瞬で跡形  
もなく消えさってしま、たからです。

また、池田先生のお父さんの原爆ドームでの「きれい  
すぎる。」という言葉にとってもおどろきました。

私は、写真の皮ふがたたれたあの女性の人形  
を見て、とてもおそろしかったからです。私が  
実際の姿を見たらどうなるのでしょうか。

恐怖で夜も一睡もできなくなるにちがいませぬ。

広島のみちを壊滅させました原子爆弾。こんなおそ  
ろしい兵器を二度と使用しないでほしいと思いまし  
た。しかし、今は原子爆弾の何千倍以上の威力も  
ある、水素爆弾があります。核兵器を所持する国が  
多いなか、私たちが平和になるにはどうしたらよい  
のたろうかと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆ドームや記念館を見に行ったことが  
あって、お話の中にも出てきた原爆の被害を受けた  
女性と女の子を再けんしたもけいを見て、  
「こんなひどいことが実際にあったのか」  
と思いとてもこわかったです。しかしそれか  
「きれいすぎる。」ということにおどろきました。  
これよりひどかったのか、と思い、あらためて原爆の  
おそろしさを知りました。実際に原爆の被害を  
受けた人は、思い出ただけで泣いてしまうほど  
本当に、ひどくてこわくて、つらかったということが  
よくわかりました。  
私は今回受けた授業のことをこれからも忘れずに  
いきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、話を聞いて私は生々しい光景が頭に浮かんで  
きました。私は当事者ではないので広島県や長崎  
県にいた人の苦しみは、私にはよく分かり兼ますが、私  
の頭の中で想像した、広島県や長崎県はすごく悲惨  
なものでした。けれど、当事者の人たちは私の想像  
をずっと超えるような苦しい体験をしています。  
それは、言葉に現せないくらいに地獄です。  
ダラダラと剥がれ落ちる皮膚。助けて...と叫ぶ人々。  
そんな表現を聞いていると、目にどんどん涙が  
込み上げて来ました。スクリーンにのびた  
キノコ雲がすごく印象に残りました。あんな黒  
い雲を初めて見ました。映像を見て、私はヒックリ  
しました。原爆が落ちた瞬間、辺りが真っ白にな  
っていて、階段に座っていた人が一瞬で消えてし  
まってすごく衝撃的でした。今回私達が聞いた私  
を、次の世代に伝えていきたいです。今、忘れ  
られてきている広島県と長崎県の苦しみを次の世  
代に、次の次の世代へと伝えていき、今、自分達  
が、どれだけ幸せかを、知ってもらい教えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を聞いて  
これが「語り継ぐ」という事なんだなと思いました。  
私達にお話をとして下さった池田眞徳さんは  
池田義三さんの息子さんで、お父さんは、  
平成21年に亡くなっている、それから2代目の  
原爆先生だ。私は「原爆」の事を去年  
夏休みに1週間ほど、きのこ雲の下の火球の事は  
知っていたけれど、実際にそれを体験した人からの  
話は、本なんかよりずっと感じることのあった  
想像する事が出来ない恐怖があった。  
あの大きなきのこ雲の中では、直径200m暑さ7000度の  
火球が上空600mの所に、いろんな物をまいて、  
落ちると真下は3000度で落ちる。ぐわしい数字で聞けば「聞く  
ほど」想像以上に大きいそのくらいは、私の頭で  
再現するのが難かしくそのかは、当時も今も、変わらない  
恐怖をあたへると思いました。  
戦争はしてはいけないと実感できる  
体験をしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

少しのウランで広島県を破がいできると知って、そして世界にはそのようなウランが16000もあると知り怖くなった。

原爆により、7000℃、3000℃の空気ができ、その熱線により人が消えてしまったということを知り悲しくなった。なぜ池田義三さんが焼けたをした人を見て「きれいだな」といっただのかかわからなかった。(不思議に思った)

戦争による原爆の被害はもう起こってほしくないし、戦争によってもう人が亡くなるとほしくないと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ゴルフボールと同じ大きさの  
ウラン1kgで原爆がおきることを  
知り、びっくりしました。

広島県産業奨励館が「原爆ドーム」  
だったことを知れたので、新しい  
知識が得ることができよかったです。

太陽は6000℃で、今ここにいても  
暑いのに、地上600mの所にある  
7000℃の原爆はとても熱くてたえきれ  
ません。この時の人達を想像するだけで  
涙が止まりません。

けれども今の私達はとても平和な生活を  
送っています。このように考えると昔の人々に  
とても申し訳なく思います。

このように、短い時間色々なことを  
教えて下さり、ありがとうございます。

また、機会があれば教えてもらえると  
幸いです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私が思う原爆の第一印象は「こわい」と言うこと  
としてす。被爆の話しの中で家が跡形  
もなくなる聞いてびっくりしました。  
最初、原爆は、とても「こわい」と思ってい  
ました。しかし、ここまで「こわい」とは  
思いませんでした。あと、池田さんは、どんな  
気持ちで被爆されたお父さんのことを本で書い  
ていたのかなと思いました。もし私が、池田さ  
んの立場だったら、いくら自分が被爆してい  
なくても書きたくなかったと思います。でも、  
池田さんも私と同じ気持ちだったと  
思います。しかし、池田さんは、みんなに  
原爆が「これほど「こわい」のか、どんな  
に辛かったものかを知ってもらいたいし、二度と  
おこってはいけないものなのかをみんな  
に伝え、わすれられてはいけないものだ」と  
伝えたいからだ」と、私は思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

実際に原爆にあった原爆先生  
のお父さんの体験した事を聞  
く事で実際に原爆にあった人  
にしかわからない悲しみや苦  
しみがどんなにっらかったの  
かがわかりました。また、ア  
メリカがなぜ広島に原爆した  
理由や原爆の投下都市の条件  
がわかってよかったです。死  
体をおぶっている時は、っら  
いでしょ。し、気持ちからも  
とても重く感じたと思います。  
けれどもいろいろな人を救い  
命令にもすぐに従った原爆先  
生のお父さん。その方が原爆  
の事をくわしく展示させてい  
る博物館へ行った時にあつし  
た言葉がとても心にひびきました。  
また、本も出されてるという事なので見てみたいと



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

私が特別授業を受けて心に残ったのは、五人に一人が原子爆弾で亡くなっているという事です。もし、原子爆弾が落とさずにいなければ亡くなった14万人は生きていたのだと思いと悲しいです。私のおばあちゃんたちが戦争を生きぬいてくれたから今の私があります。おばあちゃんたちの感謝と戦争は本当にいけないことだというのを実感しました。

母のウランで広島をほぼ覆ったのにウラン60kgでは足りなかったのは想像もしてありませんでした。衝撃波の速さは毎秒440mで速すぎたと思います。私は原爆爆心地を本当に見たことがあり、原爆が起るまでの原爆爆心地が汚れていかに汚く汚らわしいかと思ってきました。日本が終戦をするきっかけとなった理由が分かりました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業を受講して、今までよりももっと戦争(原爆など)はこわくて恐ろしいものだと思いました。なぜかというと原爆先生が原子爆弾は太陽より1000倍もあついと言っていたからです。私はそれを聞いておどろきました。太陽よりもあつい7000%の物が空から地上に落ちてきたら...と考えてみたのですがこわいしか思いません。原子爆弾による被爆率は広島市の人口の約70%、死者率は昭和20年末までで約40%です。死者率は40%なので、5人に2人は死んでしまいます。昔の広島県産業奨励館というところが今の原爆ドームになっています。原爆ドームは見るだけで戦争の悲惨さが伝わってきます。私はそれを見て、戦争は本当にやめていけないと思いました。池田義三さんは原爆の話をしている時に涙が出ていました。本当に悲しいことなのだと思います。これからは今よりも戦争経験者が減っていきます。原爆先生のように父から子へ子から孫へと受けついでいくことが大事だと思いました。今回教えてもらったことを、私たちも子どもたちや孫に戦争は悲惨であり、やめてはいけないということを教えることが大切だなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今まで、原爆の怖さをあまり考えたことはなかった  
ので、おかげで、今回の原爆先生の話しを聞いた  
100分間で、本当に原爆はおそろしいものなの  
だなと思いました。

特に私の印象に残っているのは、ウランの事  
でした。

あんな小さい、ゴルフボールぐらいの大きさのウラ  
ンが、そんな石炭の力を持っていたなんてショックで  
した。

もし、ウランが1kgではなく、60kg全部だったら  
と思うと思わず背中がブルッとふるえます。

原爆もおそろしいので、おかげで、一番おそろしいもの  
は、そんなものを開発し、そしてそれで何万人もの人を  
殺してしまう、人間の感情だなと思いました。

今の時代も、原爆よりおそろしい「核はどど  
がある」ので、いつの時代でも戦争はやめては  
いけないのだなと思います。